

福祉専門職の皆様へ

「個別避難計画」作成にご協力ください

明石市では、近い将来発生が予想される南海トラフ地震などに備えるために、「災害時にひとりで避難するのが困難な人」について、避難場所や避難経路、避難にはどのようなサポートが必要かなどを検討し準備する「個別避難計画」を作成しています。

この取り組みは、自治会・町内会単位で行っており、意向のある地域から順次作成を進めています。計画の作成対象者は、みなさんが担当されている「高齢者」「障害者」のうち、避難・避難所生活にサポートを必要とする人です。

災害時に効果的なサポートを行えるよう、みなさんには取り組みの中で、福祉的観点でアドバイスをいただきたく存じます。今後、担当されている方が計画の作成対象となった際は、お力添えをお願いします。

※もし、みなさんが担当されている中で、ご自身で計画の作成を希望する人がいれば、「市」や「総合支援センター」へお知らせください。

取り組み概要

この取り組みは、みなさんの他に、自治会(町内会)、民生委員やまちづくり協議会、明石市が連携し、下表の流れで取り組みます。



	実施項目	内容
1	候補者の選定ミーティング ・関係者が意見を出し合い、候補者を選出	自治会館等で関係者が集まり実施
2	候補者に取組説明と作成の同意を得る	関係者が候補者宅を訪問し実施
3	対象者(同意を得た候補者)への聞き取り ・計画に盛りこむ内容を具体的に検討 ・避難サポーターのマッチング	月例訪問の前後の時間などで実施 対象者1人あたり30分~1時間程度が目安
4	避難訓練の実施	検討内容に基づく避難訓練を実施
5	訓練結果の検証・フィードバック	関係者による意見交換を実施、改善点を反映
6	計画完成	

-ケアプランとの連携について-

災害に備えて、みなさんが担当されている方のケアプランに、日頃から災害時の緊急連絡先、避難先などの情報を記載しておいてください。

その中で、“災害時に避難できるか心配”“近隣の支援が必要では”というケースがあれば個別避難計画の取組と連携し、避難訓練などで内容を検証してみませんか。



明石市個別避難計画

計画の記入例です。
作成の仕方やポイントは、市ホームページで
確認できます。



■計画作成及び個人情報使用の同意について

災害時に円滑な避難ができるよう本計画を作成し関係機関・者で共有すること、計画作成により支援が必ず受けられることを保証するものではなく、関係機関・者が法的な責任や義務を負うものではないことについて理解し、同意します。

福祉専門職名	福祉 専次郎
民生委員名	民生 員子
自治会・町内会長名	自治 会三郎

ふりがな	あかし いちたろう	血液型	A	自治会・町内会	明石市役所自治会			
氏名(自署)	明石 市太郎	性別	男・女	生年月日	大正 8年11月1日 102歳			
住所	明石市中崎1丁目234-5678			電話番号	078-123-4567			
家族構成	<input checked="" type="checkbox"/> ひとり暮らし <input type="checkbox"/> 同居家族あり () ※本人含む			備考	長男夫婦が大阪に在住。			
心身状況	<input checked="" type="checkbox"/> 要介護・要支援認定 <input type="checkbox"/> 障害者手帳 ()			備考				
緊急連絡先 (家族等)	氏名	明石 鯛次郎	続柄	長男	連絡先	090-1234-5678	備考	大阪府大阪市在住
	氏名		続柄		連絡先		備考	
医療機関	名称	●●クリニック	連絡先	078-012-3456	携行する医薬品	■■錠40mg他(裏面に詳述)		

※避難誘導時の留意事項(例:車イスを押す、荷物を持つ)、避難所で必要な支援など

必要な支援	(避難時)	・室外での歩行が困難なため、避難時は「車イス」や「リヤカー」が必要。 ・1日の内に複数回の服薬が必要なため、避難所へ向かう前に携行しているか確認する。						
	(避難所生活時)	・手すり付きのベッドでなければ、起きあがる際に支えが必要。 ・軽度の認知症があり、行動を見守る必要がある。						
避難	氏名	防災 助五郎	区分	近隣	連絡先	078-001-2345	備考	東隣の住居に居住する友人
サポーター ※必ず記入してください	氏名	町内 会四郎	区分	自治会・町内会	連絡先	090-0123-4567	備考	自治会役員
※区分には、「親族」「近隣」「自治会・町内会」「民生委員」「その他」などを記入してください。 ※個人の選定が難しい場合は「〇〇自治会」「△△自主防災グループ」等を選定することについて市と協議願います。								

避難のための基本情報



■住まいに起こりうる災害は…ハザードマップで確認

※想定される災害に応じた「マイ・タイムライン」を考慮しておきましょう。

※洪水、土砂災害はハザードマップの項目「風水害」を、津波は「地震・津波」を参照。

■ 住まい	建築時期	昭和45年 1月	構造	鉄筋コンクリート	<input type="checkbox"/> 戸建住宅	■集合住宅(8階建ての2階)
■ 洪水	浸水想定区域内		浸水深	～ 3	メートル	河川名(明石川)
■ 土砂災害	土砂災害警戒区域外		■ 津波	標高3mライン内		

■どこに避難しますか(最寄りの避難所等) (A)

■距離

■手段(徒歩・車イス等)

■移動時間

■ 避難先	(明石市小学校)	1.5 km	徒歩	30 分
➡ ■ 避難先までの避難経路をハザードマップ、もしくは地域が作成する防災マップ等で確認				
<input type="checkbox"/> 自宅の浸水しない場所(2階以上など) → <input type="checkbox"/> 手助けが必要 <input type="checkbox"/> 手助けは不要				

■ペットを飼っていますか

■避難準備にかかる時間は (B)

■ はい(種別 鳥・ブンチョウ)	<input type="checkbox"/> いいえ
➡ ■ 一緒に避難する	<input type="checkbox"/> 知人らに預ける (日前に)

■ 家族らへの連絡	15 分
■ 持ち出し品の準備	15 分
■ 家の戸締まり	10 分

注)裏面もあります

【避難先への避難にかかる時間 (A)+(B)】

計 70 分